

東京春祭をしむ(6)

—ライブ配信(6)—

1. 始めに

[Web 情報紹介【2021No.32】](#)で紹介した東京春祭 21 から興味を引いたプログラムを視聴していきます。

2. 東京春祭ライブ配信の試聴方法

試聴方法は下記のとおりです。

PC→UACU-700→Sonica DAC→BACU-1000→DA-3000→Brooklyn DAC+
→AACU-1000→TruPhase→AACU-1000→Langevin 6V6pp

プログラムは以下に示すとおりです。

日時・会場：

2021/03/30 [火] 19:00 開演 (18:40 配信開始)

東京国立博物館 平成館ラウンジ

出演：

ピアノ：菊池洋子

曲目：

J.S.バッハ：ゴルトベルク変奏曲 BWV988

アリア Aria

第1変奏 Variatio 1

第2変奏 Variatio 2

第3変奏 Variatio 3 Canone all'Unisuono (同度のカノン)

第4変奏 Variatio 4

第5変奏 Variatio 5

第6変奏 Variatio 6 Canone alla Seconda (2度のカノン)

第7変奏 Variatio 7 Al tempo di Giga (ジークのテンポで)

第8変奏 Variatio 8

第9変奏 Variatio 9 Canone alla Terza (3度のカノン)

第10変奏 Variatio 10 Fugetta (フゲッタ)

第11変奏 Variatio 11

第12変奏 Variatio 12 Canone alla Quarta (4度のカノン)

第13変奏 Variatio 13

第14変奏 Variatio 14

第 15 変奏	Variatio 15	Canone alla Quinta, Andante (5 度のカノン、アンダンテ)
第 16 変奏	Variatio 16	Ouverture (序曲)
第 17 変奏	Variatio 17	
第 18 変奏	Variatio 18	Canone alla Sexta (6 度のカノン)
第 19 変奏	Variatio 19	
第 20 変奏	Variatio 20	
第 21 変奏	Variatio 21	Canone alla Settima (7 度のカノン)
第 22 変奏	Variatio 22	Alla breve (アラ・ブレーヴェ)
第 23 変奏	Variatio 23	
第 24 変奏	Variatio 24	Canone all'Ottava (8 度のカノン)
第 25 変奏	Variatio 25	Adagio (アダージョ)
第 26 変奏	Variatio 26	
第 27 変奏	Variatio 27	Canone alla Nona (9 度のカノン)
第 28 変奏	Variatio 28	
第 29 変奏	Variatio 29	
第 30 変奏	Variatio 30	Quodlibet (クオドリベット)
アリア・ダ・カーポ	Aria da capo	



3. 東京春祭ライブ配信の試聴結果

有料の配信の配信ということで、アカウントの取得は済んでおり、プログラムチケットの選択、チケットの支払い条件の設定、当日の演奏画面へのエントリーなど、一連の操作は前報(4)のとおりです。

配信中の画像をいくつか示します。



演奏場所は昨日と同様、東京国立博物館のラウンジで、音響パネルが設置されています。

バッハのゴルトベルク変奏曲はチェンバロの演奏で聴く機会がありますが、ピアノでの演奏はさほど多くありません。

ピアノはYAMAHAですが、録音の捉え方は非常によく、YAMAHAらしいすっきりとした音になっています。

菊池洋子の演奏は、モーツァルトやベートーヴェンの曲を聴いてきましたが、バッハは初めてです。モーツァルトを弾く時とは、表情も違い、いかにもバッハに真摯に取り組んでいるという、厳しい表情で、全曲を一気に弾き切りました。

チェンバロの演奏では、睡眠導入のようなところもありますが、ピアノの演奏では、よりダイナミックな要素がでてきています。

4. まとめ

東京春祭のピアノ演奏のライブ配信の受信ができました。ゴルトベルク変奏曲のピアノの演奏ではチェンバロの演奏とは違った魅力を感じさせてくれました。

以上